

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		Ⅰ 多様な主体によるまちづくり活動への支援～より開かれた役場へ～				
推進項目		Ⅰ 協働のシステムづくり				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
Ⅰ	Ⅰ 住民主体のまちづくりの推進	①まちづくり活動支援センターを中心に住民主体のまちづくりの検討及び推進	○	企画財政課 生涯学習課	住民活動の活性化を支援するため、情報発信と助成制度の活用サポートを行った。具体的には、住民によるイベントや団体の活動取材して広く情報を発信するとともに、「まちづくり活動団体支援助成金」による財政支援を行い、その実績も含め、それぞれの団体の情報を「まちサポ通信」等で広報した。 さらに、各団体が助成制度を円滑に活用できるように、以下の通り交付申請や実績報告の支援も実施した。 《令和4年度》 コミュニティ助成事業：1件 《令和5年度》 コミュニティ助成事業：3件 地域づくり夢チャレンジ推進事業：2件 《令和6年度》 コミュニティ助成事業：3件	登録団体等の活動やボランティア活動に関する情報の収集や打合せを行い、これを基に適切な助成金の交付や、より効果的な助成内容への見直しを検討する。あわせて、地域活動に対する助成金等の周知及び手続き支援も実施する。
		②まちづくり基本条例（自治基本条例）の検討	○	企画財政課	他自治体の事例収集等を行い、庁内で検討を行った。	まちづくり活動を行う団体や個人の意見や、他自治体の事例等を踏まえ、町としての方針を定める。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		I 多様な主体によるまちづくり活動への支援～より開かれた役場へ～				
推進項目		I 協働のシステムづくり				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 オープンデータの活用促進	先進自治体事例の調査・研究	◎	企画財政課	先進自治体事例の調査を行い、公開の準備を行った。	—
		オープンデータの公開	○	企画財政課	令和4年度のオープンデータ初公開以来、対象となるデータの選定と形式決定を進め、令和6年度には保有情報を地図と連携させるシステム「ましきマップ」の運用を開始した。本システムでは道路情報、都市計画情報、防災情報、バス路線情報、文化財情報、下水道情報、学校区情報、公共施設情報を公開。これら情報資産を保護するため、セキュリティポリシーの継続的な改善・最新化や職員への啓蒙活動も併せて実施している。	オープンデータの評価と改善を進め、県と連携して次期データ公開計画を策定する。また、セキュリティポリシーの継続的な改善と最新化を図るとともに、職員への啓蒙活動も引き続き実施する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		I 多様な主体によるまちづくり活動への支援～より開かれた役場へ～				
推進項目		I 協働のシステムづくり				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 男女共同参画の 推進	男女共同参画を推進するうえでの拠点施設となる「複合施設」の役割分担の明確化	◎	総務課	男女共同参画推進における「複合施設」の役割を明確化した。 管理運営に関する基本的方針や使用料を各種委員会や審議会に諮り、答申を受け、これを基に条例を制定した。また令和6年度には、指定管理者の公募を行い、施設の役割を十分理解した指定管理者を選定し、指定を行った。	複合施設の名称を地域共生センター「カタル」として令和7年4月から供用開始。当施設を拠点とし、協働して各種取組を推進していく。
		益城町男女共同参画計画の推進・見直し	◎	総務課	令和5年度に策定した第4次益城町男女共同参画計画に基づき、キャリア支援としてZoomやPowerPoint、Excelなどのスキルアップ講座を開催したほか、男女共同参画社会推進懇話会（年5回）やパネル展、「ましき女性みらい塾」セミナーの一般公開を通じて、多くの町民が男女共同参画について考える機会を設けた。 さらに、令和6年度には同塾卒業生向けのフォローアップ講座も開催した。 また、広報紙やホームページでの情報発信に加え、情報紙「すてっぷ」を各家庭へ配布するなど、積極的な周知・啓発にも努めた。	キャリア教育講座を継続して実施するとともに、11月の「町男女共同参画推進月間」には住民向けの講座等を開催する。これらの事業は地域共生センター「カタル」を拠点とし、男女共同参画に関する周知・啓発を図るもので、これにより、同センターが持つ男女共同参画センターとしての機能や事業内容を住民に広く伝え、施設の利用を促進する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		I 多様な主体によるまちづくり活動への支援～より開かれた役場へ～				
推進項目		I 協働のシステムづくり				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 男女共同参画の 推進（続き）	各種委員会、審議会等委員への 女性登用の促進	○	総務課	女性の政治参画マップの掲示、資料等を活用して推進を図った。庁内で組織する男女共同参画推進委員会にて、現状と審議会における積極的な女性登用を促した。また、「ましき女性みらい塾」で政治における女性参画の重要性についてセミナーを行った。 審議会等における女性委員割合は、令和4年度で15.6%、令和5年度で21.4%、令和6年度で19.4%であった。	「ましき女性みらい塾」卒業生及び受講生に町政への参画を呼び掛ける一方、委員の選出方法を見直す等、女性登用推進の取り組みを継続して行う。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		1 多様な主体によるまちづくり活動への支援～より開かれた役場へ～				
推進項目		2 地域協働の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
1	1 職員の地域活動等への参加促進	①職員の地域活動等への参加促進	○	総務課	地域貢献活動の現状分析を行った。 (PTAや地域の清掃活動などに職員が参加している。)	地域貢献活動の現状分析と制度化に向けた調査研究を実施する。
		②職員の地域活動等への参加促進を図る担当部署設置の検討	○	総務課	他自治体等の情報収集を行い、新たな担当部署を設置することの必要性について検討を行った。	引き続き、担当部署設置の必要性について検討を行う。設置する場合は、全体的な組織再編に合わせて、担当する部署を決定していく。
		③地域担当職員制の制度化の検討	○	総務課 企画財政課	他自治体の情報収集を行った。	地域担当職員制の制度化等について検討する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		1 多様な主体によるまちづくり活動への支援～より開かれた役場へ～				
推進項目		2 地域協働の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 公園管理のあり方の検討	地域住民による公園づくりや地域住民（まちづくり協議会等）による公園の維持管理の実施	○	都市計画課	公園の整備や管理においては、地域住民との協働を重視しており、令和6年度に供用を開始した惣領公園では、計画段階でワークショップを開催し、地域住民の声を公園づくりに反映した。 また、西脇子ども公園においては、防災機能を付加するにあたり、地元住民への意向調査や協議を重ね、防災井戸などの施設整備を行った。 各公園の維持管理は、基本的に地域住民の手によって行われている。	今後も地域住民の声を取り入れながら公園づくりを進めるとともに、各公園の維持管理も継続していく。
		借り上げ公園のあり方検討	○	都市計画課	有償の借地公園については、その利用状況等を勘案し、あり方の見直しを行っている。	

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		2 財源基盤の強化・自主財源の確保～より自立した役場へ～				
推進項目		1 歳出の抑制・合理化				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
I	I 老朽化し維持管理費が増大している町有施設のあり方の検討	①老朽化した町営住宅の用途廃止等を含めたあり方の検討	○	都市計画課	老朽化した町営住宅のあり方について、県庁住宅課や国交省（九地整）との協議を行った。用途廃止や用途変更などを含めた計画について庁内で検討を行った。	町営住宅等の長寿命化を図るため、用途廃止基準や管理戸数適正化を考慮した「公営住宅等長寿命化計画」を策定（改正）する。併せて、用途廃止等に向けた取り組みとして、住民説明会や転居先意向アンケート等を実施する。
		②町民憩いの家の今後のあり方の検討	○	福祉課	躯体調査や町民アンケート、サウンディング調査を実施した。 公の施設のあり方検討委員会において「現行での存続は適切でない」との答申や庁議等による検討のうえ、廃止を決定した。	廃止・解体後の利活用方法を検討する。検討にあたっては、多様な世代の方々からご意見をいただき、地域のにぎわいや交流の創出につながる利活用を目指す。
		③ストックマネジメント（施設の長寿命化計画）の策定	○	総務課 施設担当課	令和3年度に改定した管理計画の周知及び各施設の改修計画等の状況把握を行った。また、各施設担当課より改修計画等のヒアリングを実施した。	総合管理計画に基づく長寿命化改修計画の検討を行う。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		2 財源基盤の強化・自主財源の確保～より自立した役場へ～				
推進項目		1 歳出の抑制・合理化				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 町立幼稚園・保育所のあり方の検討	町立幼稚園のあり方の検討	○	こども未来課	町立幼稚園のあり方について、あり方検討委員会に諮問した。その答申に基づき令和4年10月に統合計画を策定し、令和6年4月に第二幼稚園を益城幼稚園へ統合した。	統合した益城幼稚園で新たな教育環境に適応した子どもたちの成長を支援する。保育所の需要が増えたことにより、益城幼稚園の定員を見直し、次年度の運営について検討を行う。
		町立保育所のあり方の検討	○	こども未来課	あり方検討委員会の答申を踏まえ、公私連携型保育所への移行を決定した。移行にあたっては、保護者説明会を実施してご理解を得られるよう努め、令和6年度には第4保育所について、移行に伴う公募を実施した。	令和7年4月から第4保育所が公私連携型保育所である、ひびきのそら保育園へ移行した。令和7年度は、第2保育所の公私連携保育所移行へ向けの調整を行う。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		2 財源基盤の強化・自主財源の確保～より自立した役場へ～				
推進項目		1 歳出の抑制・合理化				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 時間外勤務管理の徹底等による人件費の縮減	①時間外勤務の I C T 化	◎	総務課	令和4年度に、時間外勤務や休暇の取得等の管理機能を備えた職員出退勤管理システムを導入した。	DX等による業務効率化で時間外勤務自体の縮減を図っていく。
		②災害時の時間外手当の見直し	○	総務課	管理職について特別勤務手当を導入した。また、一般職における災害時の特殊勤務手当について他自治体の事例を調査した。	時間外勤務手当縮減の具体的な方法を検討する。また、現行の特殊勤務手当（税務、幼稚園、保育）において、支給額の見直しを行う。一般職における災害時の特殊勤務手当や、用地交渉手当の導入においても検討する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		2 財源基盤の強化・自主財源の確保～より自立した役場へ～				
推進項目		2 自主財源の確保				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
I	I 新規企業の誘致	①新規企業の誘致	○	産業振興課	「益城町企業誘致戦略2020～2024」に基づき、積極的な企業誘致を推進している。企業の受け皿となる益城町産業団地の整備では、実施設計や開発許可、農地転用といった一連の手続きを終え、地権者及び耕作者全員との契約も完了した。 並行して誘致活動も活発に行っており、986社への進出検討アンケート調査のほか、個別企業との直接面談や資料提供を令和4年度は20社、令和5年度は18社、令和6年度は26社（金融機関・不動産会社含む）に対して実施した。 これらの取り組みは着実に成果へと結びつき、製造業・卸売業・小売業・物流業などの立地協定は、令和4年度に7件、令和5年度に6件、令和6年度に6件締結している。	益城町産業団地の整備として造成工事を実施するとともに、金融機関等と連携した営業活動を通じて入居企業の公募から売却までを進める。あわせて、シェアオフィス等を活用し、町内へのオフィス系企業の進出も推進する。
		②企業誘致専門部署の設置		総務課	企業誘致専門部署の設置について検討した結果、産業振興課商工観光係にて企業誘致業務を引き続き担うことが最適との結論に至った。企業誘致業務に注力するために、同係の人員の増員を行った。	—
		③熊本県（東京事務所、大阪事務所）との連携強化		総務課	誘致にあたっては、県と密に連携を図ることとしている。令和4年4月から東京事務所へ、町職員1名の派遣を行っている。	引き続き、県と密に連携を図る。東京事務所または大阪事務所に町職員を派遣する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		2 財源基盤の強化・自主財源の確保～より自立した役場へ～				
推進項目		2 自主財源の確保				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 ふるさと納税制度の推進	ふるさと納税、ガバメントクラウドファンディング、企業版ふるさと納税制度の更なる推進	○	企画財政課	ふるさと納税の門戸を広げるため、ポータルサイトを令和6年度末までに12サイト追加した（合計20サイト）。また、令和4年度の「旅色」制作やふるさと納税特設サイトの公開をはじめ、メディア掲載やイベントPRといった多様な広報活動を展開した。ガバメントクラウドファンディングによる災害支援も実施している。 企業版ふるさと納税においても、令和4年度から令和6年度にかけて9件、12件、10件と、安定したご寄附を頂いている。	必要に応じてポータルサイトを追加するとともに、ワンストップ特例申請等の利用環境の改善を図り、納税しやすい環境を整える。あわせて、無償の広告枠等を活用し、ふるさと納税の魅力を積極的に発信する。
		ふるさと納税返礼品の拡充	○	企画財政課	運営代行事業者と連携し、随時、新たな返礼品の取扱いを開始した。	今後も返礼品の更なる拡充を図る。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		2 財源基盤の強化・自主財源の確保～より自立した役場へ～				
推進項目		2 自主財源の確保				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 町税、保険料、 使用料等の収納率 の向上	①収納対策プロジェクトチーム の積極的な活動促進	○	税務課	プロジェクトチームでの議論に加え、特に 税務課納税係が主導し、強制徴収公債権の 一元化を図る体制強化を推進した。	債権管理係による確実な収納を推進してい く。
		②債権管理条例等の制定	○	税務課	先進地の事例について、情報収集を行っ た。	債権管理条例の制定に向け、条例案を作成 する。
		③収納業務を一元化する課等の 設置	◎	総務課	各債権の管理状況の実態調査を行い、令和 6年4月より「債権管理係」を設置し、強 制徴収公債権の管理を一元化した。	債権管理係による確実な収納を推進してい く。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		2 財源基盤の強化・自主財源の確保～より自立した役場へ～				
推進項目		2 自主財源の確保				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
4	4 有料広告の推進	①公有施設を活かした広告収入の導入	○	企画財政課	広告事業者を公募し、企画から撤去までを一貫して委託するスキームの導入を検討しており、複数の事業者へヒアリングを行った。ネーミングライツについても検討、事業者へのヒアリングを行った。	事業者へのヒアリング等を通して対象施設を決定し、有料広告事業として公募を行う。 ネーミングライツについても検討を行う。 小規模の施設についても好事例があるため、幅広く検討を行う。
		②施設以外の部分の広告料収入の検討・導入	○	企画財政課 施設担当課	他自治体等の事例を収集した。	広告募集要項等の作成及び募集を行う。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		2 財源基盤の強化・自主財源の確保～より自立した役場へ～				
推進項目		3 受益者負担の適正化				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
I	I 使用料等の減免 基準の策定	減免基準の策定	◎	企画財政課	令和3年度までに作成した基準案は、益城町使用料等審議会に諮問し、適当であるとの答申を受けた。これに基づき庁内で微修正を加えて統一的な「減免の判断基準」を策定し、令和5年度から運用を開始した。運用開始後は、各施設の状況を常に確認し、疑義が生じた際は都度協議の上でその内容を全施設へ共有することで、一貫した運用を図っている。	各施設における運用状況の確認、次期改定に向けた庁内協議の実施及び改定案の作成を行う。
		使用料等審議会の開催	○	企画財政課	令和4年度に、作成した減免基準案について使用料等審議会に諮問した。	減免基準に変更等がある場合、必要に応じて使用料等審議会への諮問を行う。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		2 財源基盤の強化・自主財源の確保～より自立した役場へ～				
推進項目		3 受益者負担の適正化				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 公の施設使用料の定期的な見直し	公の施設使用料の定期的な見直し	○	企画財政課	益城町使用料等審議会において、以下の施設の審議を行い、改定案については適当との答申を受けた。 【審議対象施設】 公民館分館・交流情報センター・陸上競技場・テニスコート（生涯学習課） 学校体育施設（学校教育課） 保健福祉センター（健康保険課） 公営住宅駐車場使用料・福祉住宅（都市計画課） 総合体育館・町民運動場（生涯学習課）	益城町使用料等審議会において、以下の施設の審議を予定している。 【令和7年度】 文化会館（生涯学習課）

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		1 住民サービスの向上				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
1	1 行政手続きのスマート化	①行政手続きの「スマート化」の実施	○	総務課 住民課 企画財政課 健康保険課	マイナポータルによる転出・転入オンライン申請に対応し、証明書発行のオンライン請求に関する手続きの見直しを行った。また、新庁舎移転に合わせて総合窓口（ワンストップ化）の運用を一部開始し、運用の改善や出生手続きのワンストップ化について協議を重ねた。さらに、電子母子手帳アプリ「母子モ」を令和5年度から本格導入し、母子手帳交付の際に提出が必要な申請書やアンケートを事前回答できる体制を整えた。	「行かない窓口」、「書かない窓口」を導入するなどのフロントヤード改革に向けて、窓口担当者やDX担当者だけでなく、全庁横断的に取り組む。現状の窓口の課題把握や、理想の窓口像の共有などを通して適切なシステムの選定を行う。
		②国及び他自治体のデジタル化の情報収集	○	企画財政課	現地訪問やオンラインによる他自治体の事例収集やIT展示会に参加した。	引き続き他自治体の事例収集及びIT展示会に参加、採用システムの検討を行う。
		③デジタルデバイド（情報格差）対策	○	生涯学習課	スマホ講座を開催した。また、その際に町民の方がデジタル化のどこに困っているのかについて調査を行った。	スマホ講座を開催し、デジタルに関する疑問を解消する機会をつくる。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		1 住民サービスの向上				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 マイナンバーカードの取得促進と利活用方法（電子申請活用等）の推進	①マイナンバーカードの取得促進	○	住民課	役場でのオンライン申請サポート、高齢者施設への出張申請支援、マイナンバーカードの本人宛郵送を実施したほか、福田・津森郵便局にコンビニ交付対応キオスク端末を設置し、住民票などを取得可能とした。さらに、申請後カード未受領者へ受取勧奨通知を送付した。	オンライン申請サポートと出張申請の継続およびその効果の検証と改善を行うとともに、コンビニ交付サービスの改善と拡大を図る。申請後カード未受領者への受取勧奨通知の継続と改善を行う。
		②マイナンバーカードを利用した電子申請の推進（ぴったりサービスを含む。）	○	企画財政課	オンライン申請を可能とするツールを活用し、「特に国民の利便性向上に資する手続」一覧のうち、これまで未対応であった7つの手続について、新たにオンラインでの申請を可能とした。これにより、オンラインで申請可能な手続は合計で26手続となった。	基幹システムの標準化の進捗状況を見ながら、ぴったりサービスの周知と利用促進を図るとともに、オンライン申請の導入に係る課題については担当課等と協議を行い、解決可能なものから順次導入を進める。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		1 住民サービスの向上				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 多様な支払方法の導入	窓口等のキャッシュレス決済の推進	○	企画財政課 住民課 会計課 税務課 施設担当課	町税・保険料の納付方法にインターネットバンキングや各種ペイアプリを加え、自宅での支払いを可能とした。財務規則の変更を行い、文化会館窓口や地域共生センター窓口でキャッシュレス決済を導入し、総合体育館でも検討を開始した。役場窓口での証明書発行手数料等のキャッシュレス決済導入に向け、情報収集を行った。	国保税や住民税など、地方税統一QRコードによる支払い対応科目を増やすとともに、各公共施設窓口やオンラインによる施設予約時のキャッシュレス決済導入の検討を進める。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		2 行政のデジタル化の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
I	I 「益城版行政サービスDX推進計画」の推進	「益城版行政サービスDX（デジタルトランスフォーメーション）推進計画」の策定及び実施	○	企画財政課	町DX推進本部を設置し、町DX推進計画を策定した。推進計画に基づき、フロントヤード改革、AIの活用やRPA導入などに取り組んだ。	推進計画に基づき、フロントヤード改革など各部門において具体的取組を進めていく。DX進捗状況の定期的評価とフィードバックを行う。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		2 行政のデジタル化の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 RPA・AI等のICTを活用した業務効率化	先進地事例の調査・研究	○	企画財政課	先進自治体の導入事例の調査を行い、本町の事務に取り入れられるか検討を行った。	年々新しい技術が生まれる分野であるため、継続して国の動向や先進自治体の導入事例の調査を行う。
		業務量調査及び業務改革（BPR）の実施	○	企画財政課	基礎調査（アンケート調査）により課題認識のある部署を特定し、業務量調査を実施した。この調査データを基に、RPA導入の可能性を詳細に検討することができた。さらに、より効果的な業務分析と改善を目指し、業務手順書作成ツールを試験導入している。このツールは、業務手順に加え、各事務の所要時間や性質を記録することが可能である。これにより、従来の業務量調査の代替となるだけでなく、BPR（業務プロセス改革）の推進にも寄与するものである。	業務手順書の作成を通して、業務量調査や現状の事務の課題を発見し、その課題に対する具体的なBPRを進めていく。
		RPA・AI等のICTの導入	○	企画財政課	業務量調査に基づき、効果が見込まれる業務のRPA化を完了した。加えて、生成AIを導入し、各部署の様々な業務で活用することで業務効率化を達成している。さらに、AIとRPAを組み合わせることにより、一層の効率化を実現した。	RPA・AIの評価と改善を行いながら、現状の業務の課題に対して、効果的にRPAやAIを活用していく。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		2 行政のデジタル化の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 文書の電子化の推進と電子決裁システムの構築	①内部手続きの電子決裁化の推進	○	企画財政課 総務課	職員出退勤管理システムを導入し、休暇の取得、時間外勤務等の電子決裁化を行った。	全ての内部手続きについて電子決裁化を目指す。
		②文書管理システムの改修及び電子決裁化の推進	○	総務課	事業者と直接面談や実機デモなどで比較検討を行ったうえで、県が選定した事業者による共同調達への参加を決定した。	令和7年度に新たな文書管理システムを導入し、電子決裁の運用を開始する。逐次運用の評価、改善を進めていく。
		③財務会計の電子決裁化の検討	○	企画財政課 会計課	費用対効果や職員の習熟度を勘案し、まずは文書管理システムの電子決裁対応から、段階的に検討していくこととした。	新たな文書管理システムによる電子決裁の運用を検証し、段階的な導入を検討する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		2 行政のデジタル化の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
4	4 タブレット端末等のICT機器を活用したオンライン会議システムの構築	オンライン会議システム（会議録作成ソフトの導入も含む。）の構築	○	企画財政課	新庁舎開庁に伴い、執務室と会議室でもWi-Fiを利用可能とした。さらに、職員端末のWi-Fi対応を完了した。また、会議録作成ソフトの導入や、オンライン会議用端末を設置し、会議の効率化とオンライン化を行った。	Wi-Fi環境やモニターを活かして効率的な会議を推進する。また、会議録作成ソフトと生成AIを組み合わせるなどして会議にかかる事務の更なる効率化に取り組み、時間的コスト削減を図る。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		3 事務事業の見直し				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
I	I 管理不十分な空き家対策及び空き家の活用	①空き家対策の総合的統括	○	都市計画課	木山、広安地区の調査終了をもって全地区における空き家・空き地の実態調査を完了し、空家等対策協議会において今後の空家等対策計画に関する協議を行った。	空き家等対策計画の策定を完了させ、空き家に関する条例を制定する。
		②管理不十分な空き家対策	○	危機管理課	倒壊等の恐れがある危険な空家の除却費用を補助するため、老朽危険空家等除却促進事業補助金の交付を行った。	倒壊等の恐れがある危険な空家の解体の代執行について検討を進める。
		③空き家バンクの検討	○	企画財政課	県の空き家バンクプラットフォームを参考にしながら、空き家利活用に向けた体制構築を検討した。他自治体の空き家バンク状況について情報収集や本町における空き地・空き家の特徴を整理した。	空き家バンクの基盤整備を行い、登録・運用を開始する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		3 事務事業の見直し				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 高齢者に対するサービス内容の見直し	高齢者に対するサービス内容の見直し	○	健康保険課	短期集中で、介護予防に効果的である「通所型サービスC」を推進した。サービス事業者との連携や実施後の振り返りを通して内容の改善を図っている。また、サービス終了時も、生活を良い方向へ変えられるような対応を検討した。	引き続き内容の振り返りと改善を図りながら通所型サービスCを推進していく。住民への普及啓発を行う。
		高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進（後期高齢者の医療費や介護費の分析から、健康課題を分析し、介護予防にも繋げる。）	○	健康保険課	保健衛生と介護予防部門が連携し、健診結果に基づく専門的な保健指導、フレイルリスク者への介護予防事業紹介、健康状態不明者への働きかけ、受診勧奨を実施した。住民団体「ましき元気教室」の支援、健康教育、講演会開催を通じて、地域住民の健康増進と介護予防を推進した。	引き続き保健衛生と介護予防部門が連携し、専門職（理学療法士や管理栄養士等）による各種団体へのフレイル予防の普及啓発、通いの場へ支援を行う。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		3 事務事業の見直し				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 行政評価システムの再構築	行政評価システムの再構築	◎	企画財政課	行政評価シートの要件整理を行い、再構築した行政評価WEBシステムを令和5年10月から稼働開始した。システムを活用して、行政改革大綱の進捗状況をHP上で公開した。	再構築したシステムを引き続き運用し、各上位計画の進捗管理等に活用していく。
		行政評価システムを活用した業務改革（BPR）の検討	◎ (検討)	企画財政課	行政評価のあり方を見直し、目標管理型政策評価としたため、システムを活用しての業務改革（BPR）は実施しないこととした。	業務手順書作成を通して業務改革（BPR）を進められるよう、手順書作成ツールを導入、活用する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		4 民間委託の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
1	1 指定管理者への モニタリングの徹底	モニタリングの徹底	○	指定管理者制度導入施設担当課	各施設担当課とも定期的な月1回の定期的なモニタリングを実施した。	モニタリングマニュアルに沿った、利用者アンケートの実施、モニタリング結果の公表等を確実に実施する。
		運用上の課題の検証	○	指定管理者制度導入施設担当課	施設担当課において、モニタリングマニュアルが認知されておらず、内容についても見直しが必要であったため、令和6年度に見直し・改定を行なった。	改定されたマニュアルに沿ったモニタリングを確実にを行い、指定管理者制度運用上の課題を検証していく。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		4 民間委託の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 町有施設への指定管理者制度導入等の推進	複合施設（仮称）の管理運営方法の検討	◎	生涯学習課 総務課 企画財政課	管理運営に関する基本的方針や使用料を各種委員会や審議会に諮り答申を受け、益城町地域共生センター条例を制定した。指定管理者制度による管理運営を行う方針となった。	指定管理者と協力して適切な管理運営を行っていく。
		「交流情報センター（図書館を含む。）」のあり方検討	○	生涯学習課 企画財政課	文化・スポーツ拠点基本構想策定委員会を立ち上げ、利用者のニーズ調査を踏まえた基本構想を策定し、その中で交流情報センターの位置付けを明確にした。	基本構想を基に、管理運営の見直しに向けた具体的な改善計画を作成する。
		「保健福祉センター」及び「児童館」のあり方検討	○	健康保険課 こども未来課 企画財政課	【保健福祉センター】 令和5年8月に開催された使用料等審議会にあたって、施設の利用状況及び経費面について分析した。 【児童館】 他市町村の児童館運営について情報収集を行った。	今後の利用・収支状況を確認し、指定管理者制度の導入可能性を評価し、その結果を報告する。 他市町村の児童館運営について情報収集を行い検討する。
		「放課後児童クラブ」のあり方検討	○	こども未来課 企画財政課	放課後児童クラブのあり方検討委員会を設置し、運営方法の見直しについて審議を行った。 学校区ごとに放課後児童クラブの運営方法見直しについての方針が決定した。（令和7年度より、1校区が民間事業者、2校区が保護者立ち上げの一般社団法人へ移行）	放課後児童クラブの新たな運営方法による運営を開始する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		4 民間委託の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 施設維持管理の 包括的業務委託等 の推進	一元的な契約・包括的業務委託 の検討	○	総務課	一元的な契約や包括的業務委託について検討を行ったが、全ての業務の一元化はコスト面でも有利ではなく経費の削減につながらない見込みとなった。他自治体でも一部業務の包括委託としていることから更に検討が必要と思われ、新庁舎管理は個別委託とした。また、新庁舎移転後の管理業務量の検証を実施した。	一部の業務についての包括的委託を継続検討する。他公共施設も含めた管理業務の検証及び必要に応じた改善策の検討と実施を行う。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		3 行政サービスのさらなる向上・事務事業の見直し～より質の高い役場へ～				
推進項目		4 民間委託の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
4	4 個別業務等の民間委託の推進	①道路維持管理業務の民間委託の検討（町道については、民間委託を継続的に実施） ⇒ 道路管理の一元化の検討	○	建設課 産業振興課	町道パトロール業務委託を実施した。	町道については、パトロール業務委託を継続するとともに、委託の範囲拡大について検討する。里道、農道、林道についても委託の可能性を検討する。
		②福利厚生等業務の民間委託の検討	△	総務課	民間委託を検討する中で、同じく業務効率化を目的とした日本年金機構のオンラインサービスの導入検討を行った。	セキュリティの問題などを確認し、導入の可否を決定する。
		③文書配送業務の民間委託の検討	○	総務課	配送業務委託の民間委託について区長会役員に説明した。住民との関係希薄化などから反対意見が出た。	区長への委託料の減額等を伴うため、区長からの要望を受けて業者委託を実施したい。
		④上記以外の業務の民間委託の可能性の検討	○	全課	各課において、業務の民間委託の可能性について継続検討中。	引き続き、各課において業務の民間委託の可能性について検討する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		1 組織・機構の見直し				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
1	1 効率的で機能的な組織・機構の見直し	部制導入及び予算の枠配分の検討	○	総務課 企画財政課	部制導入について他自治体の情報収集を行った。	部制導入及び予算の枠配分についての情報収集を行い、検討を行う。
		高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施する部署の現行体制の検証	○	総務課 企画財政課	他自治体事例など情報を収集した。	今後の状況を見ながら、より良い組織体制を検討していく。
		上下水道組織の統合の検討	○	総務課 企画財政課	下水道課と上下水道の組織統合に向けた検討協議、先進地視察を行った。	上下水道組織の統合に向け、現状分析、他自治体の事例調査及び統合組織の目標設定について検討する。
		企業誘致専門部署の設置 (2-2-①新規企業の誘致と連携)	◎	総務課 企画財政課	企業誘致専門部署の設置について検討した結果、産業振興課商工観光係にて企業誘致業務を引き続き担うことが最適との結論に至った。企業誘致業務に注力するために、同係の人員の増員を行った。	—
		収納業務を一元化する課等の設置 (2-2-③町税、保険料、使用料等の収納率の向上と連携)	◎	総務課 企画財政課	令和6年4月より「債権管理係」を設置し、強制徴収公債権の管理を一元化した。	—

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		1 組織・機構の見直し				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
1	1 効率的で機能的な組織・機構の見直し（続き）	町のイメージアップ戦略を担当する部署の検討（広報係業務の見直し）	○	総務課 企画財政課	他自治体事例など情報を収集した。	今後の状況を見ながら、より良い組織体制を検討していく。
		企画・財政・情報部署の再編	○	総務課 企画財政課	他自治体事例など情報を収集した。	今後の状況を見ながら、より良い組織体制を検討していく。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		1 組織・機構の見直し				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 保健福祉センターへの役場支所の設置	保健福祉センターへの役場支所の設置	△	総務課 企画財政課 住民課	住民満足度や窓口の混雑状況に関する調査、ならびに近隣自治体へのヒアリングや全国の先進事例に関する情報収集を通じて、現状における効果と懸念点を整理した。あわせて、これらの分析結果を踏まえ、行政DXによるサービス改善の可能性を探るため、様々なソリューションの情報収集も実施した。	行政DX等により役場窓口に来なくても交付を受けられる機会が増えている現状を踏まえ、引き続き支所設置の必要性について検討を行う。
		設置後の改善点の検証	—	総務課 企画財政課 住民課	—	支所設置した場合、運用上の課題などを抽出し随時改善を図る。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		1 組織・機構の見直し				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 危機管理体制の さらなる強化	各事業課、幼稚園・保育所の BCP マニュアルの策定	◎	危機管理課	各事業課、幼稚園・保育所の業務継続計画 については、国から発出された策定マニ ュアルを活用することとし、この方針を盛り 込む形で庁舎移転に伴う変更等を反映さ せ、益城町業務継続計画を改定した。	—
		地域防災計画等各種計画の継続 的な見直し	○	危機管理課	町の実情に合わせた災害対応を検証し、益 城町地域防災計画を改訂した。	引き続き、町の実情に合わせた災害対応を 検証し、益城町地域防災計画の見直しを継 続する。
		自主防災組織の積極的な立ち上 げ支援	○	危機管理課	自主防災組織の積極的な設立を促すための 設立支援金及びその後の活動を支援するた めの活動支援金をそれぞれ交付した。	引き続き、設立支援金及び活動支援金を通 して積極的な自主防災組織立ち上げを促 す。
		防災士の育成	○	危機管理課	防災士育成事業補助金交付（受講料等支 援）を行った。また、防災士連絡協議会の 活動を支援した。	引き続き、防災士連絡協議会の活動を支援 する。防災士150人を目標とし、事業の広 報を行う。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		1 組織・機構の見直し				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
4	4 新たな定員適正化計画の策定及び推進	新たな定員適正化計画の策定及び推進	○	総務課	いくつかの自治体の定員適正化計画の情報を収集した。	定員適正化計画の策定に向け、情報を分析し、自組織に適用可能な要素を明確化する。
		会計年度任用職員の適正化	○	総務課	各担当課に対し、適正な任用を行うよう指導した。	制度改正により支出が増大したため、現人員の見直しも含め検討していく。
		任期付、専門職員任用制度の積極的な活用	○	総務課	復旧・復興も含めて、必要な分野に任期付職員を活用した。	復旧・復興事業の落ち着きに合わせて、専門的人材の適正な活用を検討していく。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		1 組織・機構の見直し				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
5	5 組織マネジメントの構築	組織マネジメントの構築(各課の運営目標の設定・検証)	○	総務課	人事評価と連動した組織目標を設定し、各課の「使命・目標」を明確にした。	人事評価と連動した組織目標を設定し、各課の「使命・目標」を明確にする。 人事評価の職員への処遇反映（勤勉手当、昇給、昇任等）を検討する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		2 人材育成の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
Ⅰ	Ⅰ 職員研修の充実	職員研修プログラムの策定	○	総務課	市町村職員研修協議会の研修を中心に、町独自の研修も計画し、実施した。	時代に即した職員研修の方法について検討する。
		各種研修の実施	○	総務課	新規職員研修の充実、メンタルヘルス研修、人権研修などを行った。	研修内容の現状分析及び他の組織で成功している事例調査を行い、より良い研修の実施に努める。
		新規採用職員トレーナー制度の創設	○	総務課	他自治体のトレーナー制度の情報を収集した。	新規採用職員がより働きやすい環境をつくるため、引き続きトレーナー制度を含めより良い制度を検討していく。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		2 人材育成の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 職員の資格等取得支援制度の構築及び待遇改善	職員の資格等取得支援制度の創設	○	総務課	他自治体の事例について情報収集を行った。	他自治体の実施状況を分析し、支援制度の導入について検討する。
		資格等取得者の昇給・昇格に反映について検討（人事評価と連動）	○	総務課	人事評価の処遇反映に向け、課題等を整理した。	人事評価への反映について検討していく。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		2 人材育成の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
3	3 派遣・人事交流による人材育成	派遣・人事交流による人材育成	○	総務課	下記の自治体等への職員派遣を行った。 ・ 熊本県庁 ・ 熊本県東京事務所 ・ 上益城広域連合 ・ 社会福祉協議会	現派遣先も含め、新たな地方自治体や公的機関への派遣を検討する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		2 人材育成の推進				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
4	4 人事評価制度の 適正な運用	人事評価制度の適正な運用	○	総務課	処遇反映に向けた各種研修を実施した。	R7年度の処遇反映に向けて課題等を整理する。
		昇給・昇格（降格）制度への反映	○	総務課	処遇反映に向けた各種研修を実施した。	R7年度の昇給等への反映に向けて課題等を整理する。
		上長評価（係員⇒係長／課長等）の検討	○	総務課	上長評価のメリット・デメリットを検討した。	R7年度の昇給等への反映に向けて課題等を整理する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		3 職員の働き方改革				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
I	I 職務外の地域貢献活動制度化の検討	職員の地域貢献活動制度化の検討	○	総務課	他自治体の事例を収集した。	地域貢献活動の現状分析と制度化に向けた課題を整理する。

進行度：◎…達成 ○…進行中 △…方向性検討中（課題があるなどして事業内容や手法の見直しが必要）

益城町行政改革大綱進捗状況						
改革目標		4 機能的かつ柔軟な組織づくり・人的資源の最適化～より機能的な役場へ～				
推進項目		3 職員の働き方改革				
取組事項		実施事業の内容			これまでの取組 (令和4年度～令和6年度)	今後の取組 (令和7年度～令和8年度)
施策 番号	施策名	事業名・取組事項	進行度	担当部署名		
2	2 多様な働き方の 継続的な実施	①テレワークの継続的实施	△	総務課	新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言下においてのみ、テレワークを行った。	町としてテレワークを実施するにあたっての課題が見えてきたため、引き続き検討を行う。
		②時差出勤の継続的实施	△	総務課	新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言下での時差出勤実施を契機とし、フレックスタイム制拡充の人事院勧告があったことを踏まえ、法整備を実施した自治体の調査を行った。	時差出勤の導入に向けて課題の整理を行う。
		③新しい働き方（在宅勤務）に合わせた福利・手当等の見直し	○	総務課	国等からの情報収集と情報分析を行った。	町として在宅勤務を実施するにあたっての課題が見えてきたため、引き続き検討を行う。